

**《重点要求》①給与改定、②時間管理、③人員確保、④職場環境改善
⇒ 年内に団体交渉・労使協議すすめ、春闘・年度末要求につなげよう！**



地方公務員法および地方自治法が一部「改正」されました

自治体で働く臨時・嘱託職員の 採用・労働条件が変わります

『会計年度任用職員』制度の説明会

※パワーポイントでわかりやすく解説します。

講師 高尾 佳孝 (県本部執行委員長)

12月16日(土) 10時～

会場 愛媛自治労連会館 (松山市三番町 8-10-2)



⇒来年4月から各自治体で「制度設計」が始まります。年内～新年に、単組・職場で「新制度説明会」の実施を！



給与改定・初任給改善

【県本部】 県の初任給改善を受けて、県内市町で初任給改善の動きがあるが、見解を伺いたい。

《振興課》 初任給改善を含めた県勧告・報告もふまえて、市町が適切に対処することで、官民較差が解消されると認識している。市町が初任給改善を検討し実施することには、ダメと言うことはない。

給与改定・初任給改善

県本部は11月21日、市町振興課要請を行い、11単組1人が参加。《重点要求》についての「振興課見解」を確認し意見交換。単組から職場実状を伝えました。（以下抜粋要約）文責県本部

県の初任給改善もふまえ
官民較差解消する市町の給与改定を

労働時間管理・超勤縮減

労働時間管理・超勤縮減

《振興課》『1/20厚生労働省通達』は「使用者の労働時間の適正把握義務」を示しており、これにもとづく適正な把握を市町に助言している。

正規職員採用・人員増

労働法どおりに確保し、取得できるように適正な対応を助言していく。「こ

れをやればすべて解決できるといふ方策」があるわけではなく、労働時間の適正把握をすすめ、業務量や仕事内容の見直しも進める必要がある。

《振興課》 県内の技術系

《振興課》 県内の支庁系

握」が初めの一歩だ。

シの「労働時間の適正把握」が切目の一歩だ。

保を要求している。

使用者責任で休憩時間確

會計年度任用職員制度

會計年度任用職員制度

【県本部】『秋の統一要』

【県本部】『秋の統一要』

《振興課》
休憩時間は、

て残業が減る傾向がある。

《辰興果》 木嶋寺間よ、

《自治研集会》

**職場状況を交流し、課題の解決を模索
地域活性化・中小企業振興を考える**

11月12日「第

58 回地方自治研究愛媛県
集會」（松山市）に11
9人が参加。午前《7つ
の分科会》でテーマごと
に職場・地域の状況を交
流し意見交換。午後《全
体会》で『地域活性化・
中小企業振興を考えるシ
ンポジウム』を開催。

The top photograph shows a meeting in progress. A whiteboard in the background displays the text "COCOA-NET-都市防災ID&A 第1回". Several people are seated around a U-shaped table, engaged in discussion. A man in a light blue shirt is in the foreground, looking towards the center of the table.

The middle photograph shows a larger group of people seated around a long table. A banner on the wall reads "平塚市の防災 地域定例会 平塚市議会第1回". The participants are more numerous, and the atmosphere appears to be a formal public meeting.

The bottom photograph shows the same group of people seated around the table. A banner on the wall reads "防災意識を 平塚市議会 市民に普及". The participants are now more focused on the materials on the table, and the meeting appears to be in a more structured phase.

シンポジウム「愛媛県中小企業家同友会・米田順哉事務理事が『中小企業を地域活性化の軸として、地域活性化と雇用確保を』と基調報告。パネラーの松山市地域経済課・八塚健課長が『松山市の『中小企業振興基本条例』に基づく取り組み事例』を報告。続いて、愛媛大学社会連携推進機構・前田眞教授が『松山市若年者の就業実態調査』（2017年3月・5千人対象）の特徴を報告。東温市の『中小零細企業支援パンフレット』が資料配布され」とり

くみが紹介されました。米田さんは「人口が減らないためには、地域に仕事があることが重要。地域の仕事と雇用は中小零細企業がほとんど担っており、そうした企業が元気な地域は雇用が維持され定住人口も増えていく」「元気な中小零細企業をつくる責任は、第1に経営者だが、地域づくり・活性化の視点から行政や住民にとっても重要な課題であり、各自自治体で『中小企業振興基本条例』が必要とされる」「この『条例』は、自治体が地域の中小零細企業の役割を重視し、その振興を行政の柱とすること

を明確にする理念条例」「こうした地域づくりを具体的に進めるために『実態調査』『基本条例』『円卓会議』の3点セットが必要」など提起。八塚さんは「地域経済課の仕事目的の1つは『地域の雇用を守り、育てること』」「松山市の『中小企業振興基本条例』は、行政として覚悟をもって制定した」など。前田さんは「企業がブラック企業要件を抱えていると生産性・人材管理・社会参画のレベルで負の影響が出てくる」「ブラック企業の抑制要因に『労働組合法』の役割がある」などの指摘が印象的でした。





【今治水道】市民に喜ばれ安心される水道を次世代に組合運動引き継ごう

今治水道労組は11月17日「定期大会」を開催し24人が参加。壺内委員長が「先輩方が築いてきた労働条件と組合運動を次に引き継ぐために、団結し要求前進めざそう」とあいさつ。活動経過では「今年4月に水道職場2人増員」運動方針案では「市民に喜ばれ、安心さ



【伊予】「お疲れさま」と残業職場訪問 お菓子&アンケート配布

伊予市職労は11月7日『長時間労働調査』を実施し、執行部9人がお菓子和アンケート持って本庁フロアーごとに元気に職場を訪問（①18時30分、②21時）人数把握のみ。①の時間帯には「組合です。残業お疲れさまです」「アンケートお願いしています。アメと



【今治】先輩も招き50周年レセプション 「しなやかに、したたかに、未来へ」

今治市職は11月26日「女性部50周年レセプション」を開催し、現役・退職者27人が参加。1人ひとりに『組合への想い一言メッセージ』を書いてもらい、メッセージボードにしました。田頭女性部長・村瀬市職委員長あいさつなどの後、食事を交え「これまでの運動や



《全国野球大会》

10月27日、自治労連「全国野球大会」（福島県）1回戦で松山市職労が長崎市職労と対戦。試合は1回長崎が1点先制し、4回に松山が同点に。その後お互いチャンスをつくるも固い守備に阻まれ追加点ならず、1対1

【松山チーム】出場し健闘！優勝した【長崎】に延長で惜敗…

で7回終了。特別延長の8回表、長崎が6点をあげ、8回裏に松山が1点返すも、アクシデントがおき松山が棄権し試合終了。長崎市は、準決勝で埼玉所沢市、決勝で愛知豊橋市（前年準優勝）を破り優勝しました。



【自治体一般】学習し交流し、要求前進させ仲間を増やし、手をつなごう

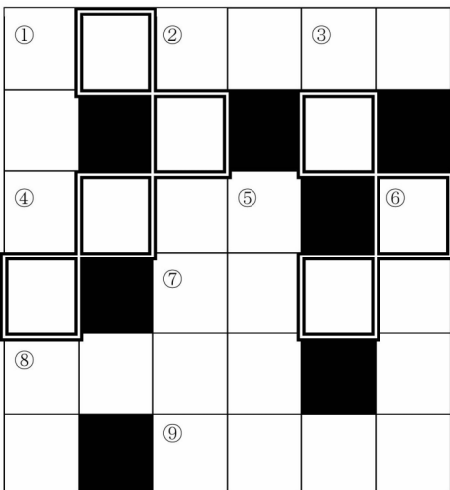
県自治体一般労働組合は11月26日、西予市で「定期大会」と「全県非正規公共学習交流集会」を開催し、12単組支部23人が参加。大会では、石井県一般副委員長が「『ニコロ分会』の単組化、県嘱託分会『夜勤日額改善』、大洲支部『有給の病気休暇新設』など要求前進もあり、情報発信と組合員拡大を重点に



【宇和島病】温泉・食事・リラクエ・ケーキ 東道後温泉癒されツアー

宇和島病院労組は11月11日、女性部恒例「東道後温泉そらとも癒されツアー」を開催し12人が参加。曇りから一転して秋晴れのもと宇和島をバスで出発。温泉受付で思い思いのリラクエスケアを選び、おいしい食事を楽しめ、日頃の疲れを吹っ

飛ばしました。最初から最後まで笑いの絶えないストレス発散の旅で「ずっ」と続けてほしいイベントだね」とみんなで盛り上がりました。行きのバスで「2年前話題になった『ケーキ屋』に寄ろう」と提案があり、運転手さんに帰りのコースを変更してもらい、ケーキのお土産もゲット！「今年は温泉に加えて得した気分」と笑顔増し増しの大満足ツアーでした。



出題者 堀川孝行

【ヨコのカギ】

- ①物事を大げさに言うこと。この本は〇〇〇〇〇〇面白い
- ④日曜の次は
- ⑦斬首の刑の通称
- ⑧夏季の低温で稲作などに被害を受けること
- ⑨魚を釣るのに用いる糸

【タテのカギ】

- ①非常時に軍隊に統治権をゆだねる命令。1947（昭和22）年に廃止
- ②正月を家でゆっくり寝て過ごすこと
- ③見える範囲。物事を判断する範囲。〇〇の狭い人
- ⑤討ち入ること。「四十七士の〇〇〇〇」
- ⑥ソ連=〇〇〇〇社会主義共和国連邦

おたより ありがとう

■先日高1の時のクラスメイト有志でプチ同窓会をしました。『今会える時に会える人に会おう』人生の折り返し地点を過ぎて思うことは同じ。名前のなかなか出てこない会話はいつもの流れ（笑）大爆笑連発の楽しい時を過ごせました。ちょっと気になってる人がいたら連絡を取ってみませんか？（宇和島・竹田）

■7歳の孫にばあばからの誕生日プレゼント何にしようかと毎年悩む。ゲームが大好きになりつつある彼女。母親は時間を決めてもらいたい夢中になると約束は…しかられば父親のところへ避難。時代と共にプレゼントもしかる役割も変わった…。やれやれ仕方ないか！（西条・杉）

■女性部で今年も東道後『そらともり』に行きました。この企画の参加も私にとって今回が最後。これからも続けていただ（新居浜清掃・上田）

き、皆が幸せな気持ちになっけてほしいです。（宇和島病院・西村）

■先日、香川県大野原町のうどん店で、雨の中の歩き遍路2人連れと一緒に。これから雲辺寺へ行くとのこと。ロープウェイ乗り場までお送りするお接待をさせていただいた。久しぶりに気持ちのスカッとした一日でした。（四国中央・笹本）

■よくできた楽しいクロスワード、皆でワイワイ言いながら解きました。（新居浜清掃・上田）

■489号のパズルの答えは「ナツメソウセキ」（夏目漱石）でした。正解は11通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

田中 春美（西予）
上田 亮（新居浜清掃）
西村 恵美（宇和島）
岡崎 美郁（宇和島）
山内真由美（西予）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可 1面題字下に記載）
【締切り】1月27日【発表】493号（2月号）